

メール通知パスワード ご利用の手引

目次

1. メール通知パスワードについて
2. 利用イメージ
3. メール通知パスワード利用開始までの流れ
4. 振込・振替実行時の流れ
5. メール通知パスワード利用解除の流れ

メール通知パスワードについて

1. 機能概要

＜銚子商工＞インターネットバンキングサービスご利用お客様のメールアドレス宛に送信されるメール本文に表示されるパスワード（ログアウト、またはメール通知パスワードが再度発行されるまで有効）を振込・振替の操作時に確認用パスワードに加えて入力し取引を行なう機能です。

パスワードがメール通知ごとにランダムで作成されるため、盗み取られる恐れが低く、セキュリティ強化が図れます。

例) 振込・振替業務

メール通知パスワード
利用者



【メール本文(例)】

データ太郎様
2012年4月25日 9:15:30
いつもデータ銀行をご利用いただきありがとうございます。
メール通知パスワードをお知らせいたします。

メール通知パスワード: 12345678

※メール通知パスワードはお客様がログアウト、
または、メール通知パスワードが再度発行される
まで有効です。メールアドレス変更時、変更後の
メールアドレスに新しいメール通知パスワードが
送信されます。
ご不明な点がございましたら、下記までご連絡く
ださい。

連絡先 9999-99-9999

これからもデータ銀行をよろしくお願いいたします。

①振込先として都度指定振込先を選
択

②メールにてパスワードを通知



③現状のパスワードに加えて、通知さ
れたパスワードを入力して取引実行

ANSER-WEB(AA)



メール通知パスワード利用開始までの流れ

メール通知パスワードをご利用になる場合、下記手順が必要となります。

ご利用の際に当組合への申込等は不要です。

当該機能を利用するにあたり、追加の利用料金等はありません。

- ①「メール通知パスワード利用変更」クリック

⇒ ②メールアドレスの登録

⇒ ③登録されたメールアドレスに通知されたパスワードで変更実行

[illegible]

メール通知パスワードによる振込・振替に実行方法は、下記の通り。

⇒ ②振込の実行時に確認用パスワードと共にメール通知パスワードを入力して実行します。

(振込・振替(振込・振替先選択))にて以下の操作を実行した際、登録されているメールアドレス宛てにメール通知パスワードが送信されます。

①「振込・振替先一覧」の何れかを選択する、且つ「次へ」ボタン押下
②「他口座への振込・振替」ボタン押下



メール通知パスワード

1 (振込・振替(実行))で送信されたメール通知パスワードを本画面にて入力する。

メール通知パスワードの利用を解除する際は、下記手順が必要となります。

- データ銀行インターネットバンキングサービス**

メール通知パスワード利用変更

画面は第3メールアドレス、第4メールアドレスを提供されていない金融機関様は本画面ではメールアドレスのみ出力いたします。画面は例です。

（メール通知パスワード利用変更）にて「次へ」ボタン押下時に本画面にて登録されたメールアドレス宛てにメール通知パスワードが送信されます。

送信されたメール通知パスワードを本画面にて入力する。

データ銀行インターネットバンキングサービス

メール通知パスワード利用変更

メールアドレス選択

メールアドレス種別	メールアドレス	メール通知パスワード利用有無
第1メールアドレス	taro@data-bank.co.jp	利用する
第3メールアドレス	taro@data-bank.co.jp	利用しない
第4メールアドレス	taro@data-bank.co.jp	利用しない

上記の内容でメール通知パスワード利用を変更します。
よろしければ確認用として新しいパスワードを入力して、送付してください。
メール通知パスワードは、お客様の本支店以外の関係機関等に送付したメールアドレスで確認できません。

送信日時
2 yyyy/mm/dd hh:mm:ss
送信先メールアドレス
taro@data-bank.co.jp
taro@data-bank.co.jp
taro@data-bank.co.jp
taro@data-bank.co.jp

メール通知パスワード:
[次へ] [メニュー画面へ] [中止]

[実行] [メニュー画面へ] [中止]